

群馬の名峰・赤城山

山行日 2022年10月22日(土)

参加者 L: H谷 k、SL: Y崎 s、S地 k、I貝 n、S藤 e、M藤 m、E原 y (記)

行程 7:45 おのこ駐車場 8:05-8:20 黒檜山登山口 8:30-分岐 10:22-10:25 黒檜山 10:40-11:40 駒ヶ岳 12:00-12:50 駒ヶ岳登山口-13:17 覚満淵 13:35

赤城山は7つのピークの総称。今回登るのはその最高峰の黒檜山(1828m)と駒ヶ岳。上毛三山の一つでもあり、すそ野の長さは富士山に次ぐ第2位を誇る。私の故郷の山でもある。

紅葉の時期でもあるので千葉銀を5時に出発、この早い時間が功を奏し何とか目的のおのこ駐車場に2台駐車出来た。ここから標高差500mの黒檜山を目指す。岩場のかなり急な段差のある道を登っていくと眼下に大沼が見えた。そしてしばらく行くと小沼と赤城神社の赤い拝殿も見えて来た。ひっきりなしに登って来る登山者に道を譲る。比較的若者のグループが多いと感じた。土曜日で天気も良く、百名山でもあり日帰りも出来るとあって人気があるのもうなずける。途中遠くに富士山も確認できた。登山口から2時間ほどで山頂に到着。山頂も沢山の人が大賑わい。記念写真も順番待ちだ。眼下に広がる展望と、遠くに連なる山並みをしばし楽しんだ。

分岐まで戻り黒檜大神の鳥居を越えて駒ヶ岳を目指す。このコースも登山者が多い。こちらの登山道は延々と階段の下りが続く。この登りはちょっときつそうだ。今回のコース取りは正解だと個人的に思う。こちらからの展望も素晴らしい。時期的に綺麗な紅葉を期待していたが、それはちょっと残念だった。近年異常気象の関係で春と秋が短く夏の暑さがいつまでも続く気候の変化は、日本の四季の彩りを無くしていくようで気になる。

時間を大幅に短縮して無事下山し覚満淵に向かう。ここもイマイチの紅葉で大多数が歩く意欲を無くし早々に車に戻り、帰りのそば街道で蕎麦を食べて帰った。お味は内緒！

リーダー、サブリーダー、参加の皆さん、お疲れ様でした！

そして1日運転してくれた山崎さん、松藤さん、ありがとうございました。

又、楽しい山行しましょう！

